



手を添えてもらいながら園児たちが餅つきに挑戦

話題 ピックアップ

まちのニュース

皆さんからの情報をお寄せください。

企画財政課広報広聴係 ☎・内線1202

ミズキ団子で交流深める

ミズキ団子作り

平館こども園と同地区老人クラブ連合会は1月8日、平館コミュニティセンターで小正月行事のミズキ団子作りを行い、交流を深めました。

年長の園児15人と老人クラブのメンバー21人が餅をついて、豊作や商売繁盛などを願いながらミズキの枝に飾り付け。岩手銀行平館支店や平館小など7カ所に届けました。参加した園児たちは「餅つきが楽しかった」「ミズキ団子を渡して喜んでもらえてうれしい」と笑顔を浮かべました。



ミズキ団子を届け、麗峰苑の入所者に声を掛ける園児たち



連続で打ち上がる花火に多くの来場者が歓声を上げました

大輪の花火で新年を祝う

第27回安比高原除夜の花火

悪天候により延期された第27回安比高原除夜の花火は1月1日の夜、安比高原スキー場駐車場で行われ、約800発の花火で新年の幕開けを祝いました。

強い風に負けじと打ち上げられる花火に、会場を訪れた宿泊客など約4500人から歓声が上がりました。大阪市から訪れた板垣駿輔さん(29)は「吹雪で心配していたが、迫力のある見事な花火を見ることができ、良い一年のスタートを切ることができた」と顔をほころばせました。

この広告は、広告主の責任において市が掲載しているものです。広告の内容について市が推奨などをするものではありません。

広報 **はちまんたい** hachimantai

広告募集中!!

求人・イベント等の情報発信にご活用ください。

令和元年度「広報はちまんたい」広告代理店

〒020-0022 岩手県盛岡市大通1丁目1-16 岩手教育会館2F

✉ info@adsougou.co.jp

Sougou 株式会社

総合広告社

TEL.019-626-3370(代) FAX.019-626-3373

担当/伊藤・藤田



金野さんに倣い足の運びや扇子の動かし方を体験する児童

日本の伝統芸能初体験

田頭学童保育クラブの児童が能楽を体験

能楽の体験会(NPO法人七時雨いきいきネットワーク主催)は12月26日、田頭学童保育クラブで開かれ、児童13人が能の動きや楽器を体験しました。

児童は、能楽師の金野泰大さん(NPO法人能楽を活かす会)の指導で動きを真似たり、笛や太鼓を鳴らしたり、初めて触れる能楽に興味を示しました。

松浦優菜さん(田頭小4年)は「足を気にすると手が遅れる。思ったように動かさなくて難しかった」と感想を述べました。

指導力向上につなげる

令和元年度教育研究発表会

令和元年度教育研究発表会(市教育研究所主催)は1月7日、西根地区市民センターで開かれ、参加した市内小・中学校の教職員約140人が、研究成果や各種調査結果などの情報を共有しました。

寄木小など3校が教育現場の現状から課題を見いだして研究テーマを設定し、授業を通じて得た成果を発表。言語能力の育成など4つのテーマ別研究の発表やグループ討議も行われ、教職員の指導力や実践力、学校教育の向上を図りました。



授業における指導の工夫についてグループで討議



高齢者宅前の通路の除雪をするスノーバスターズ

豪雪地に頼もしい除雪隊

安代地区スノーバスターズ出発式

市社会福祉協議会が主催する安代地区スノーバスターズの出発式は1月5日、安代福祉センターで行われ、出席した隊員19人が今季の活動を始めました。

隊員は、地域住民や中学生など約60人で構成。3月末までの毎週日曜に、交代で1人暮らし高齢者などの7世帯を訪問し、声掛けと除雪をします。

阿部颯太君(安代中1年)は「好きな雪かきで地域の人の役に立とうと思った」と参加した理由を述べ、来季の参加にも意欲を示しました。

願い込めて歩み進める

寄木裸参り

寒中に難行苦行することで無病息災や五穀豊穡を祈る寄木裸参りは1月16日、松尾寄木で行われました。

出発地は北寄木、南寄木、新田の各集落持ち回りで行い、本年は北寄木分館から出発。約20人の参加者は、白装束に身を包み、出発式で神事を行った後、天照皇大神宮までの約1^きの道のりを練り歩きました。

7回目の参加となった寄木小2年の吉田琉生君は「家族が健康で、楽しい1年になるように願って歩きました」と顔をほころばせました。



米などの供え物や験竿などを手に練り歩く参加者



手帳などの装備品を確認する防犯隊と交通指導隊

心新たに地域の安全誓う

令和2年市防犯隊・交通指導隊合同初点検

市防犯隊・交通指導隊の合同初点検は1月5日、市役所多目的ホール棟で行われ、両隊員や関係者ら約80人が犯罪防止や青少年の健全育成、交通安全への決意を新たにしました。

田村正彦市長と来賓が観閲を行い、地区隊長が服装と手帳や警笛などの装備品を点検。両隊を代表して館柳勝彦防犯隊長が「近年多発する高齢者が関わる特殊詐欺や交通事故を防ぐため、時代に合わせた啓発活動に努めていきたい」と誓いを述べました。

チンドンで楽しい年始め

田頭曙大学新年交流会・チンドンショー

田頭コミュニティセンターは1月9日、高齢者講座田頭曙大学に、大船渡市のチンドン寺町一座を招き、チンドンショーを開きました。

過去に全日本チンドンコンクールアマチュア部門で2年連続日本一となった一座のパフォーマンスは、約90人の参加者を笑顔にし、会場を盛り上げました。

当日は、同大学の新年交流会のほか、平笠・田頭学童の児童らと福笑いなどの昔遊びやミズキ団子飾りも行われ、世代間の交流も深めました。



地元大船渡のことを紹介したオリジナル演目を披露

すなっぶギャラリー



12月4日で100歳を迎えられた小笠原アキさん=五日市3区=これからもお元気で(12月6日、あしろ苑)



1月1日で100歳を迎えられた森昌子さん=北村=これからもお元気で(1月9日、むらさき苑)



雪降中、無病息災と五穀豊穡を祈願し宮田神社から八坂神社まで練り歩く参加者(1月8日、平笠裸参り)



福祉事業所ボパイの家に、ビンや缶の資源回収などを行う作業所が完成しました(12月23日、旧渋川小)



各種スキー大会協賛金として、市建設協同組合から20万円が贈られました(1月9日、市役所)